

都市再生整備計画 事後評価シート

県地区

平成29年3月

長野県東御市

都道府県名	長野県	市町村名	東御市	地区名	県地区			面積	8.8 ha
交付期間	平成24年度～28年度	事後評価実施時期	平成28年度	交付対象事業費	2186.6百万円	国費率	0.4		

1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、 実施した事業	基幹事業	事業名 道路事業(県・東深井線)、地域生活基盤施設(広場:市民交流広場)、高次都市施設(地域交流センター:中央公民館)										
		提案事業	地域創造支援事業(子育て支援センター改修事業)・まちづくり活動推進事業(ソフト事業:子育て講習会・市民大学講座)										
			事業名				削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	当初計画 から 削除した 事業	基幹事業											
		提案事業											
	新たに追加し た事業	基幹事業											
提案事業													
交付期間 の変更	当 初	平成24年度～28年度			交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響								
	変 更	—											
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指 標		単 位	従前値 基準年度		目 標 値 目標年度		数 値 モニタリング 評価値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	指 標1	施設利用者数	人/年	98.164	H22	110,400	H28		157,250	○	あり ● なし	施設の整備・改修及びサービス機能の再配置により、中央公民館・子育て支援センターとともに地域コミュニティ強化、地域づくりのための交流拠点としての機能が向上し、講座やサークル活動等での利用者が増加した。	平成30年1月 目標数値は上回っているが、中央公民館、子育て支援センターの利便性に影響する県・東深井線及び駐車場が未供用であり、事業効果が完全に反映された数値でないため実施
	指 標2	公共施設の耐震化率	%	44	H22	100	H25		100.0	○	あり なし	予定通り施設の整備・改修が完了し、当該地区内の公共施設は全て耐震化された。	
	指 標		単 位	従前値 基準年度		目 標 値 目標年度		数 値 モニタリング 評価値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	その他の 数値指標1 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況												
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	その他の 数値指標2												
	その他の 数値指標3												
	その他の 数値指標												
4)定性的な効果 発現状況	市民交流広場において、子育て支援センター主催による親子の遊び場や、以前は市役所駐車場で行われていた職員防災訓練が行われるなど、多目的機能を活かした活用がされることで、交流の場・防災活動の場として貢献している。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況							今後の対応方針等		
	モニタリング	本市統計調査によるモニタリング		都市再生整備計画に記載し、実施できた							●	引き続き利用者数の調査を行う。	
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加 プロセス	県東深井線道路新設事業の工事説明会		都市再生整備計画に記載し、実施できた							●	完了に向けて計画の推進を図る。	
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった													
持続的なまちづくり 体制の構築			都市再生整備計画に記載し、実施できた										
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した										
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

県地区(長野県東御市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 市役所周辺のコミュニティ機能の再構築を図り、市民と行政が一体となった安全・安心な協働のまちづくりを推進します。	施設利用者	単位: 人/年	98,164	H22	110,400	H28			
	公共施設の耐震化率	単位: %	44	H22	100	H25	100	H26	
		単位:							
		単位:							
		単位:							
目標1 市民の交流、生涯学習の拠点としての機能の拡充									
目標2 防災拠点や広域避難施設としての機能の拡充									

まちの課題の変化	- 中央公民館の改修により、交流拠点としての機能が向上し、市民大学講座やサークル活動等での利用者が増加した。 - 子育て支援センターの改修により、施設空間・機能が拡充され、子育て支援相談や講座等の利用者が増加した。 - 計画区域一帯の公共施設の耐震改修により、広域避難施設として防災面における機能が向上した。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	- 市民ニーズの変化に対応できる体制づくりとソフト事業への取組みを強化する。 - 市民交流機能、子育て支援機能、防災機能の充実を活用して、安全・安心な協働のまちづくりを推進し、若年層の定住促進等につなげていく。